Google Pixel 3 XL ラウドスピーカーの交換

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Arthur Shi



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-23 02:35:17 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、 こちらを参照してしてください。

このガイドでは、Google Pixel 3 XLのラウドスピーカーを取り外して交換します。

ラウドスピーカーは接着性ガスケットが付いてフレームに装着されています。ラウドスピーカーを取り外すと、Pixelの防水機能を保つことができませんのでご注意ください。

ツール:

- iOpener (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- ピンセット (1)
- スパッジャー (1)
- T3 トルクスネジ用ドライバー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)

部品:

- Google Pixel 3 XL バックカバー用接着剤一純正品 (1)

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-23 02:35:17 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 1 — バックカバーの端を温めます







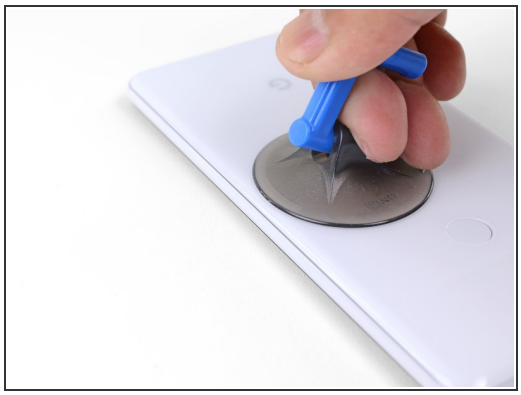
- iOpenerを温めて、バックパネルの右端に約1分間載せます。

ヘアドライヤー、ヒートガンやホットプレートでも対応できますが、デバイスをオーバーヒートしないようにご注意ください。内蔵バッテリーは熱によるダメージを受けやすいです。

- 待機中、バックカバーの注意すべきエリアを確認してください。
  - 強力な接着力エリアーデバイス底付近の接着剤には、大型パッチが使用されています。
  - 指紋センサーケーブルーケーブルの下の接着剤をスライスして切開する際に、切断しないようにご注意ください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 2 — バックカバー下に隙間を作ります


- 吸盤カップをバックカバーの温めた端の付近に取り付けます。
- 吸盤カップを強く一定の力で引き上げて、隙間を作ります。
  - デバイスの使用期間にもよりますが、この作業は難しいでしょう。作業が上手く進まない場合は、端を再度温めてから再試行してください。
- オープニングピックの先端を隙間に差し込みます。

手順 3 — 右端接着剤を緩めます





- オープニングピックを右端に沿ってスライドして、接着剤をスライスしながら切開します。
- 接着剤は固まり、冷却されるとスライスが難しくなります。この場合、再度端を温めてスライスしやすくします。
- 端全体をスライスしたら、接着剤が再装着するのを防ぐため、オープニングピックを隙間に残しておきます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 4 — バックカバー下側端を温めます



- 温めたiOpenerをバックカバーの下側に沿って、約1分間載せます。

手順 5 — 下側の接着剤を切開します







- 開口ピックを使って、下側右端コーナー周辺の接着剤を切開し、続けてデバイスの下側端全体に沿ってスライドします。

ⓘ コーナーをスライスする際は、パネルを割らないよう慎重にゆっくり進めてください。スライド作業が難しくなった場合は、熱を再度当ててください。

- ピックを下側端に残して、接着剤の再装着を防ぎます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 6 — 本体残りの端をスライドします







- 続けて、デバイス残りの端を温めて、スライドして接着剤を切開します
- デバイス左側端に沿ってスライドする際はご注意ください。オープニングピックが詰まっている感じがしたら、指紋センサーに絡まっている可能性があります。ピックを隙間からゆっくりと取り出して、再試行してください。
- デバイスの右側端と下側端付近で、接着剤が厚い部分についてもしっかりと切開してください。

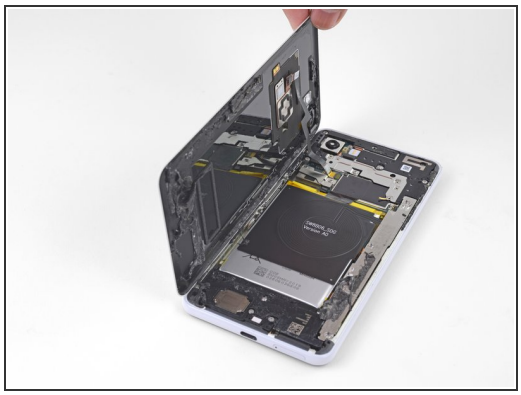
手順 7 — 残りの接着剤を切開します



- バックカバーの右側端を慎重にこじ開けます。
- オープニングピックを使って、端に沿って残っている接着剤を全て切開してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 8 — バックカバーを開きます


- 本をめくるように、バックカバーの右端を、左側に沿ってめくります。

指紋センサーケーブルを挟まないように気をつけてください。

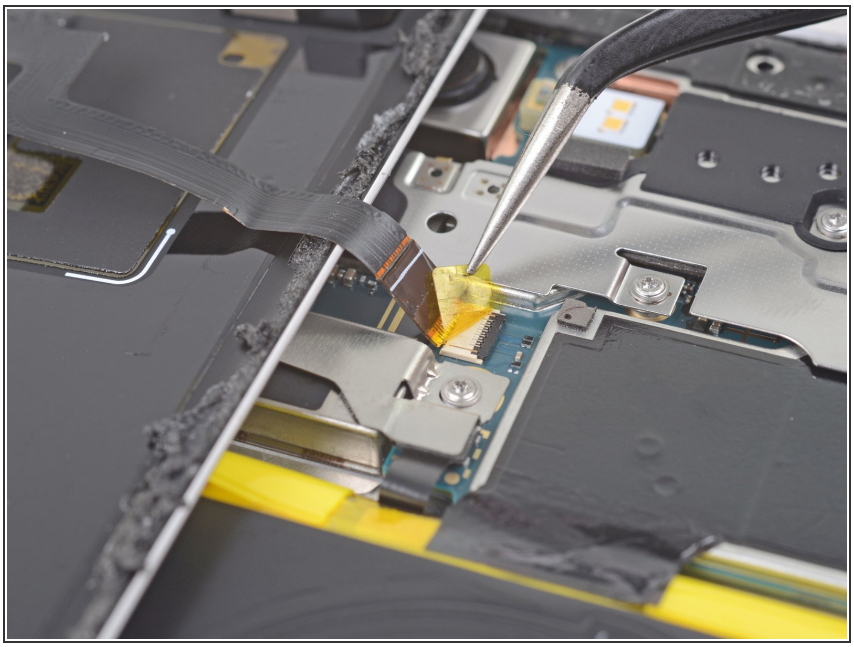
再組立ての際は、デバイスの電源を入れて、機能が回復しているか確認してから閉じて密封してください。作業を再開する前に、必ず電源を完全に切ってください。

再組立ての際は、このガイドに従って、カスタムカットされた接着剤をバックカバーにインストールしてください。

指紋センサーを交換した場合は、 このソフトウェアツールを使用して、新しいセンサーをデバイスに認識させる必要があります。

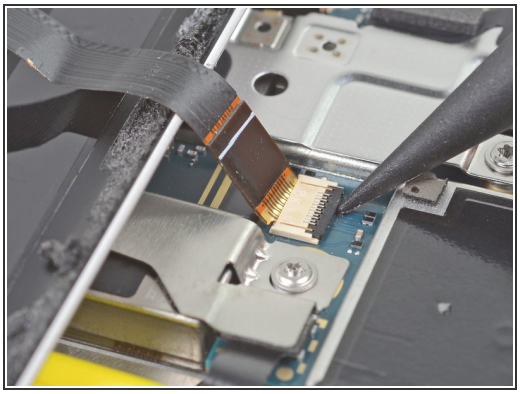
© iFixit — CC BY-NC-SA

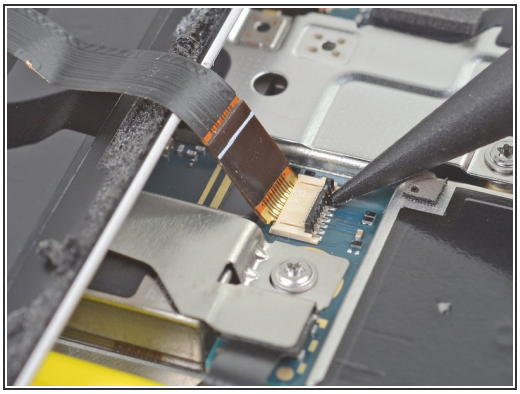
手順 9 — 指紋センサー用テープを剥がします

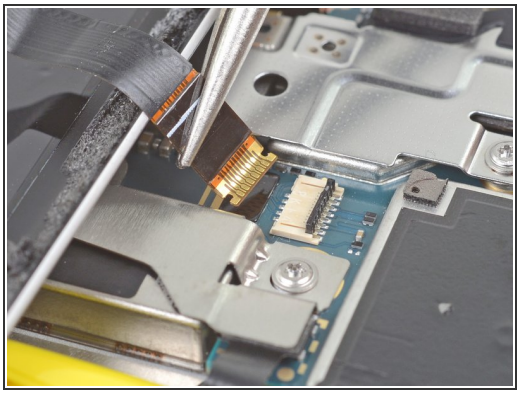


- ピンセットを使って、指紋センサー用コネクタ上に貼られた黄色のテープをゆっくりと剥がします。

手順 10 — 指紋センサーの接続を外します







- スパッジャーの先端を使って、指紋センサーのZIPソケット上の黒いロックバーを持ち上げます。
- ケーブルのタブを、指先もしくはピンセットでつまんで、ゆっくりとフレックスケーブルをソケットからずらしながら外します。

ⓘ ショートを防ぐため、ピンセットでフレックスケーブル上のメタル製コンタクトに触れないようご注意ください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-23 02:35:17 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 11 — バックカバーを外します



- バックカバーを外します。

このガイドを参照して、新しいバックカバーの接着剤を正しく装着してください。

手順 12 — メタルカバーのブラケット用ネジを外します



- メタルカバーブラケットを固定しているT3ネジを4本外します。
  - 4mm長ネジー3本
  - 3mm長ネジー1本

この修理の間、 各ネジの位置情報を記録し 、元の場所に正確に戻しているか確認してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

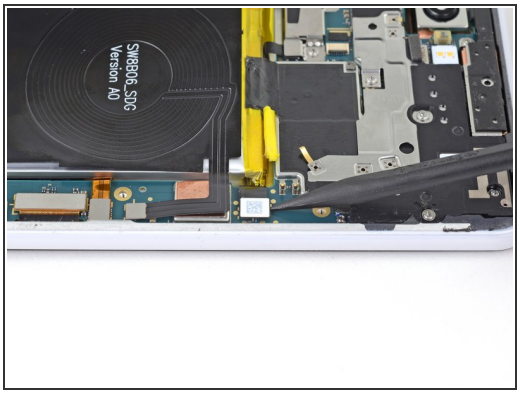
手順 13 — メタルカバーブラケットを外します

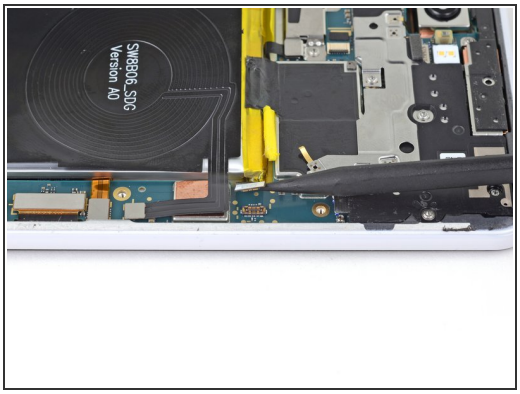


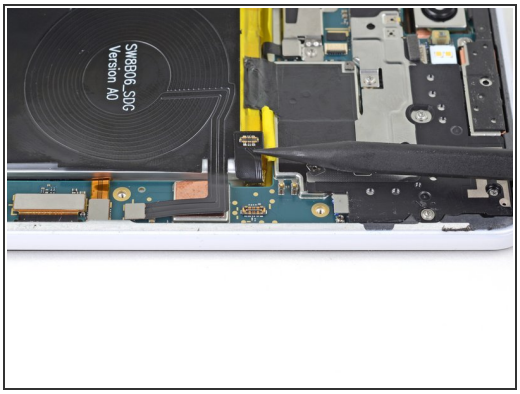


- スパッジャーの平面側先端を、メタルブラケットの上部右端の下に差し込み、こじ開けながらこれを緩めます。
- メタルカバーブラケットを外します。

手順 14 — バッテリーの接続を外します







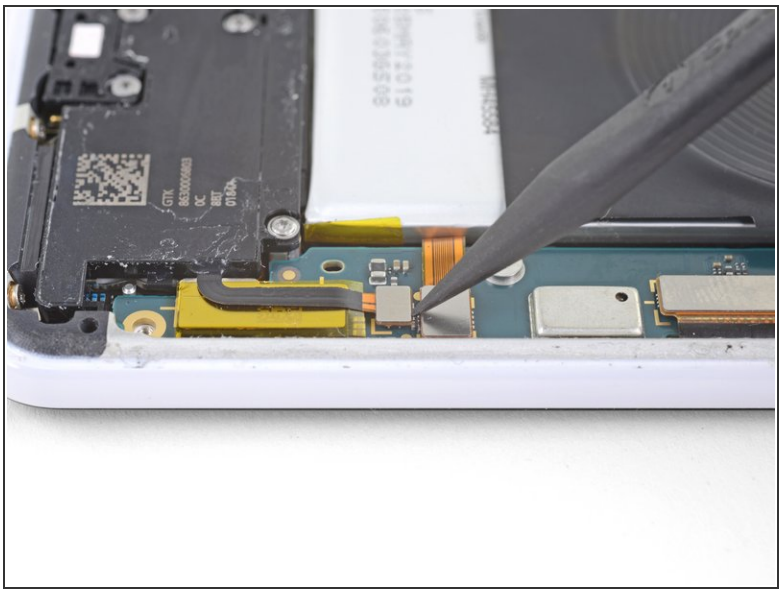
- スパッジャーの先端を使って、ソケットからバッテリーコネクタの接続を持ち上げて外します。

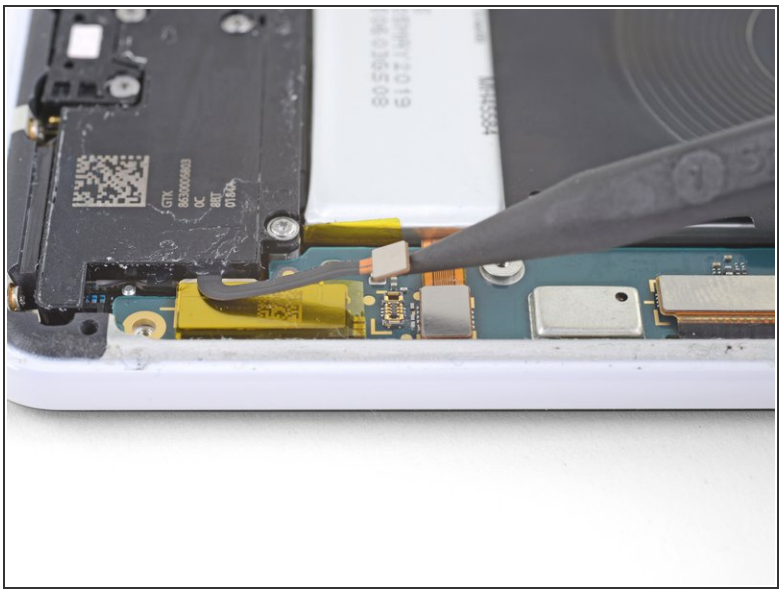
  ⚠ メタル製ツールを使って、バッテリーの接続を外さないでください。バッテリーをショートさせてしまう危険性があります。

- バッテリーケーブルを折り曲げて、アクシデントでコネクタがソケットと接触しないようにします。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 15 — ラウドスピーカーの接続を外します





- スパッジャーの先端を使って、デバイス下側右端付近のマザーボードソケットからラウドスピーカーの接続を持ち上げて外します。

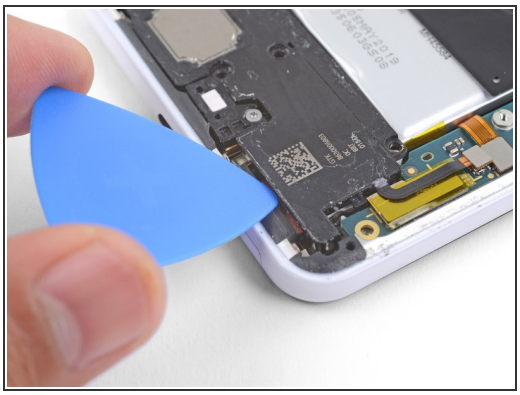
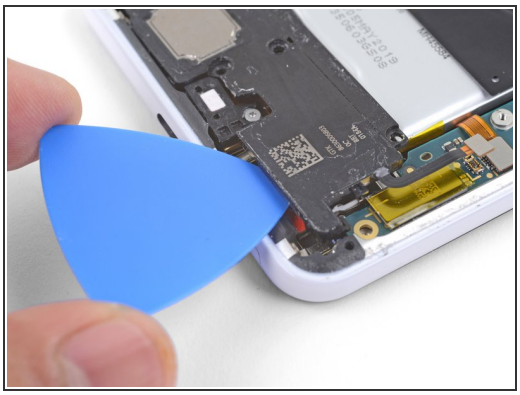
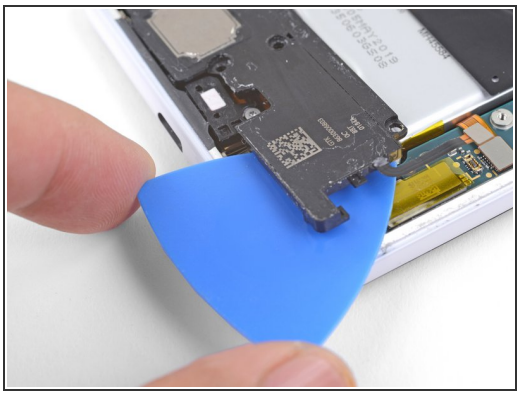
手順 16 — ラウドスピーカーのねじを外します



- ラウドスピーカーを固定しているT3ネジを外します。
  - 4mm長ネジー3本
  - 3.9 mm 長ネジー1本

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 17 — ラウドスピーカーを緩めます

- ラウドスピーカーの下側右端の下に開口ピックの先端を差し込みます。
- 開口ピックをスライドして、ラウドスピーカーの右側を緩めます。

手順 18

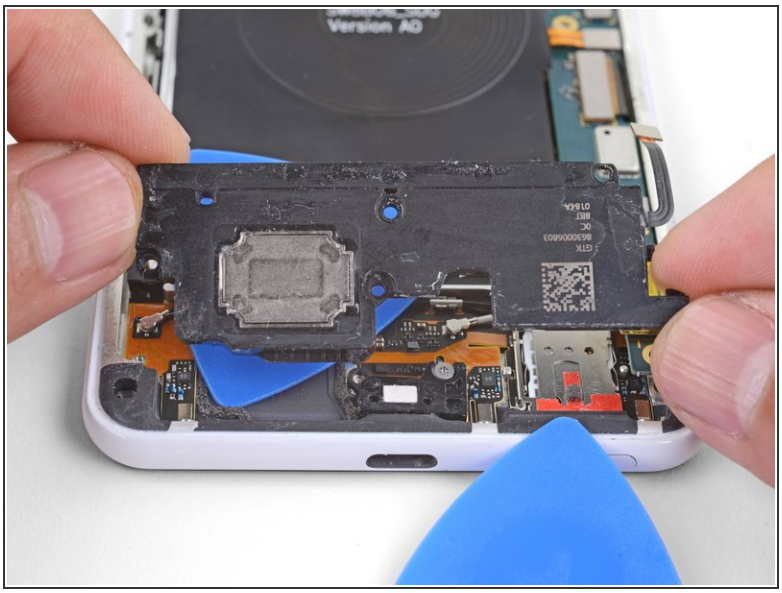



- 開口ピックの先端をバッテリーの下、ラウドスピーカーの上部端の下に差し込みます。
- 開口ピックを、ラウドスピーカー下の接着性ガスケットの接着剤を切開しながらスライドします。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 19 — ラウドスピーカーを取り出します





- ラウドスピーカーを持ち上げて、残りの接着剤があれば取り除きます。
- ラウドスピーカーを取り出します。

交換用ラウドスピーカーをインストールする前に、フレームに残っている接着剤があれば綺麗に取り除いてください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

修理が上手く進みませんか？基本的な [[Troubleshooting Problems After a Repair|トラブルシュートのページ|new_window=true]を参照するか、アンサーフォーラムを検索してください。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-12-23 02:35:17 PM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸ,